

長野県民俗の会会報

46

倉石忠彦先生追悼特集

遺稿

安曇野の食習暦

倉石 忠彦 1

追悼論文

柳田國男『石神問答』から倉石忠彦『道祖神信仰論』へ

板橋 春夫 25

地域における伝承文化総体の追跡

田中 宣一 45

一塩尻市洗馬地区小曾部調査に関わらせて一

長野県の仕事着

福澤 昭司 57

長野県における民俗地図への取り組み

三石 稔 73

薙鎌研究と民俗学

笹本 正治 89

追悼文

駆出しの頃の出会いとその思い出

松崎 憲三 103

倉石忠彦先生を想う

小川 直之 106

私たちへのエール

中込 睦子 108

一倉石忠彦先生が残されたもの一

「道祖神はわからない」

加藤 隆志 111

方法論としての民俗地図という教え

安室 知 114

一倉石忠彦先生を悼んで一

信州民俗学中興の祖＝倉石忠彦先生

胡桃沢勘司 116

倉石忠彦先生を偲んで

酒井 依 120

倉石忠彦先生のご逝去を悼む

多田井幸視 122

倉石忠彦先生のこと

中村 利彦 124

倉石忠彦先生の思い出

田澤 直人 125

倉石忠彦先生の思い出

中崎 隆生 127

追悼 倉石忠彦先生

小野 和英 129

民俗学との出会いと倉石忠彦先生

宮本 尚子 130

倉石忠彦先生との思い出

安藤 有希 133

倉石先生へのご報告 一木遣り唄は世につれ一

太田 真理 136

一九六四 一そして別れは突然に一

倉石あつ子 140

父

倉石 美都 149

論文

諏訪神社上社古神事におけるソソウ神の一考察

中川美穂子 155

一田遊びとの関連を通して一

樺太移住・引揚者の生活

山本 泰照 175

一珍内町真宗大谷派珍内布教所の生活を例として一

大日向 満州分村の記憶

監修 伊藤 純郎 190

事例報告

続・開田高原の冬 一究極の寒気を耐え忍ぶ一

藤村 勇一 205

倉石忠彦先生年譜

倉石忠彦先生著作物一覧

編集後記

倉石忠彦先生が亡くなって仕舞われた。

本号に追悼論文や追悼文をお寄せくださった皆様に心よりお礼を申し上げます。

倉石忠彦先生のご遺稿や年譜、著作目録の掲載にあたっては、倉石あつ子氏・福澤昭司氏のお手を煩わせた。感謝に堪えない。

昭和四五年、信州民俗研究会発起人として名を連ねた研究者は生駒勘七・倉石忠彦・齋藤武雄・田口光一・長岡克衛・仁科政視・松村義也の七人。これで全員が鬼籍に入られてしまった。長野県の民俗学界にとって一時代が終わったという区切りかもしれない。

道祖神・都市・生活暦・民俗地図・郷土創世と、先生の研究領域が多岐に渉るなかで、本会のなかの「民俗地図研究会」の活動がいま本格化してきた。忠彦先生も喜んでくださっていると思う。

ご夫妻からいただく毎年の年賀状に、美都さんによるご夫妻の似顔絵を見ることは、正月の楽しみだった。ご葬儀は完全に親族葬で執り行われたが、いただいたあづみ野法祥苑の「感謝の葉」にはやはり美都さんのイラストが載っていて、ご夫妻は仲よく双体道祖神として収まっている。

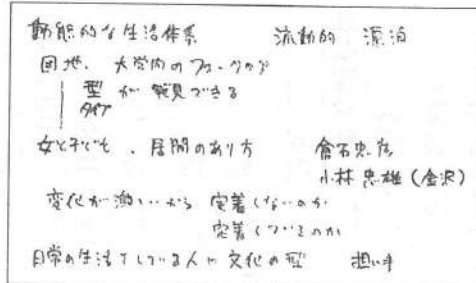
生前、さまざまなご迷惑もおかけしてしまっ

た。たとえば『定本 信州の石仏』東・中・南信編（のち仮題『東山・信州路の石仏』）の発行を計画していたときも、忠彦先生には早々に解説文を書いていただきたながら、二〇年以上私の手許で埋没させてしまった。近年『長野県中・南部の石造物』として日の目を見るようにしていただいたが、私としては、いまはただひたすらに先生の御霊におわびを申し上げ、感謝の心を伝えたいばかりである。

この頁をお借りして示したのは、私の大学時代のノートである。

都市民俗の講義の箇所に、小林忠雄先生と並んで、倉石忠彦先生の名前が見える。「日本民俗学特講Ⅳ」の講義で、このころご担当の宮田登先生は、倉石忠彦先生と宮本袈裟雄先生は若手同郷のライバルだとおっしゃった。昭和五七年ごろだと思う。

いつだったかこの話を忠彦先生にしたところ、ずいぶん関心を示された。自分は宮本さんのようなすぐれた研究者をライバルとして意識したことはない、しかし宮田先生はじめ研究者の仲間たちがそのように捉えてくれて



いるとしたら望外のことだ、というような意味の先生の反応であった。

その宮田先生も宮本先生も早くに鬼籍に入られてしまった。忠彦先生にはその分もというような思いもあったのであろうか、人工透析を長年続けられながら、先生の論稿執筆意欲は、ついにまったく衰えることがなかった。本冊巻頭のご遺稿の末尾に注目してほしい。「別稿に譲ることにする」と。

（巻山記）

長野県民俗の会会報 第46号

令和5年12月15日 印刷

令和5年12月25日 発行

〒399-7104 長野県安曇野市明科七貴6535-5

長野県民俗の会

振替口座 00520-3-13657

発行者 巻山圭一

印刷所 株式会社 秀文社